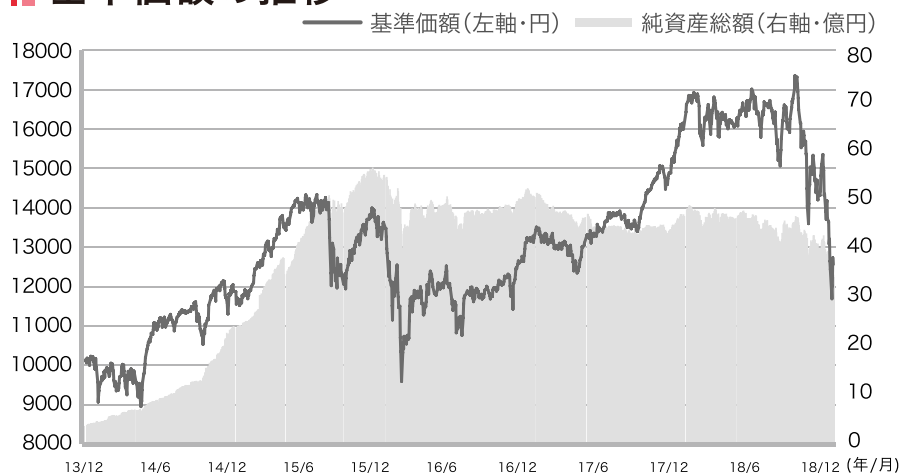




2018年12月28日付

基準価額の推移



ファンドのデータ

基準価額	12,556円
純資産総額	3,391百万円

※基準価額の計算において、運用管理費用(信託報酬)は控除しています(後述の「ザ・2020ビジョンの費用について」をご覧ください)。
※当ファンドの信託報酬率は、ファンドの純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みとなっており、当レポート作成基準日現在、年率1.242%(消費税込)です。

ポートフォリオの構成比(マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式等	99.1%	1.0%
現金等	0.9%	▲1.0%
構成銘柄	55社	±0社

分配実績(1万口あたり、税引前)

第1期 (2014年12月18日)	第2期 (2015年12月18日)	第3期 (2016年12月19日)	第4期 (2017年12月18日)	第5期 (2018年12月18日)
0円	0円	0円	0円	0円

◆当ファンドは、2018/12/18に第5期の決算を迎えました。分配金は0円とさせていただきます。

※分配実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。※収益分配金は委託会社が決定します。分配を行わない場合もあります。

基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

過去1ヶ月間	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
▲16.85%	▲27.46%	▲23.49%	▲21.62%	▲7.87%	24.03%	25.56%

※「基準価額の騰落率」は、基準日から過去に遡った期間です。

チーフポートフォリオマネージャーより

運用責任者メッセージ

10月に日経平均株価で27年ぶりの高値を更新したのち、年末にかけて国内株式市場は下落を続け、特に12月は下げ足を速める展開となりました。足元で、世界的な景気減速とそれに伴う企業業績の下方修正が懸念されているため、ここ数年で世界的な景気回復を享受した銘柄ほどその反動で下落が大きくなっています。また、新興企業で構成される東証マザーズ指数が日経平均株価やTOPIX(東証一部株価指数)に比べても下落が大きくなっていることが、市場の弱気ムードを現わしています。

こうした環境下、当ファンドも大きな下落となりましたが、特に小型成長株の下落がその大きな要因となりました。ただ、私たちは、変化に挑戦している成長株に対する確信度は揺らいでおりませんので、今後の巻き返しにご期待ください。

なお、12月は当ファンドの第5期の決算を迎えることが出来ました。これもひとえに当ファンドをご愛顧いただいたお客様のおかげと深く感謝申し上げます。投資信託は、5年を経過してはじめて一人前です。その意味でも、今決算は感慨深いものがあります。どうぞ、引き続き、よろしくお願い申し上げます。



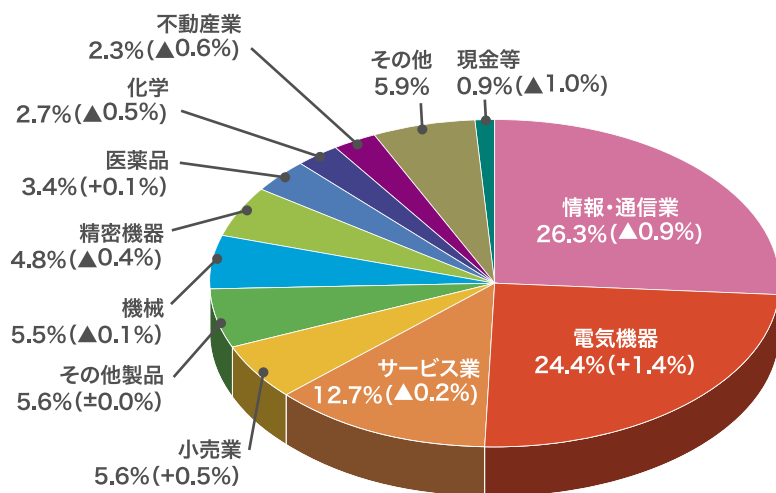
代表取締役社長
兼最高運用責任者 伊井 哲朗

市場概況

前半の日本株市場は乱高下となりました。1日の米中首脳会談で、米国による対中追加関税の引上げが先送りとなったことで日経平均は上昇して始まりましたが、5日にカナダで中国の通信機器メーカー、ファーウェイの役員が逮捕されたことで米中貿易摩擦への懸念が再浮上し下落しました。中旬にかけて一旦は戻りに転じましたが、後半は再度、急落に見舞われました。19日の米連邦公開市場委員会(FOMC)で政策金利は市場の予想通りに引上げとなりましたが、委員会終了後の声明文が金利見通しやバランスシートの縮小について市場が期待したほどハト派(金融緩和の継続)的でなかったことから、米国株をはじめ世界的な株価急落となりました。さらに22日、メキシコ国境の壁建設予算をめぐるトランプ政権と議会との対立から政府機関の一部が閉鎖になるなど米国の政局運営の不透明感が嫌気され株価下落に拍車がかかり、25日、日経平均は1,000円超の下落で2万円の大台を割り込みました。その後はトランプ大統領と金融当局者との融和から米国株は戻りに転じ、日経平均も28日の大納会には2万円の大台を回復し、前月末比2,336円安(▲10.45%)の20,014円で取引を終えました。

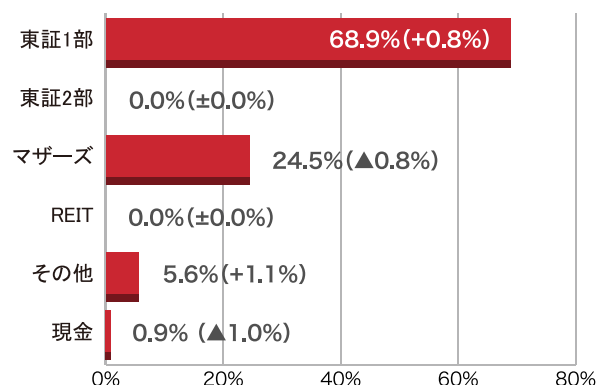
トレーディング部 瀧上 幸男

業種別構成比 ()内は前月比

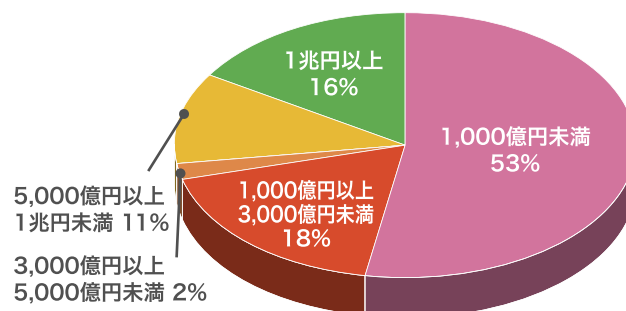


- 比率は純資産総額を100%として計算しております。
- 比率は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
- 業種については東証33分類に基づいて記載しております。
- 時価総額別構成比については、構成銘柄数における当該時価総額別の社数の割合を示しています。

市場別構成比 ()内は前月比



時価総額別構成比



運用状況

◎ファンドの月間リターンと主な投資行動

12月の月間リターンは16.85%の下落となりました。主な要因は、組入比率が相対的に高い情報・通信業や電気機器、サービス業が下落したことなどによるものです。当ファンドは絶対リターンを重視しており、ベンチマークは設けていません。参考として、TOPIX配当込指数は10.21%下落、日経平均は10.45%下落しました。

- 組入比率とその内訳、組入銘柄に関する記載は、マザーファンドについてとなります

最高運用責任者 伊井 哲朗

組入上位10銘柄の紹介

(2018年12月28日現在)

銘柄名		概要
業種	組入比率	
任天堂		据え置きゲーム機ハード、ソフトの総合大手。2017年に発売した新型据え置きゲーム機「Switch」およびソフトの販売が好調に推移。今後は有力新作ソフトの拡充に加えて、オンライン機能や「LABO」など新しいあそびの提案などに注目。
その他製品	4.6%	
ソニー		新中期経営計画がスタートする2018年度より、吉田新社長のもと、「aibo」を起爆剤に民生エレクトロニクス再生を進め、“ユーザーに感動を与える”平井イズム継承により、“元気なソニー”の復活を期待。
電気機器	4.4%	
エムスリー		医療従事者向け情報サイトで製薬会社への情報提供支援事業、医薬の研究開発のe化を推進する治験事業を展開。MR君(医療情報提供サービス)の持続的な成長に加えて、治験のe化を推進する「治験君」が第2の成長エンジンへ。
サービス業	4.0%	
日本電産		モータの開発・製造・販売が事業の中心。中期戦略目標「Vision2020」で掲げる2020年度売上高2兆円、営業利益率15%以上、株主資本利益率18%以上、の目標達成に向けて、4月1日付けで吉本新社長が就任し経営体制の一層の強化を図る。創業者である永守氏は、会長兼CEOとして引き続きグループを牽引。
電気機器	3.8%	
ペプチドリーム		2006年7月に設立された独自技術である特殊ペプチドで新薬候補創製の事業に特化する創薬ベンチャー。従来の低分子化合物や抗体医薬品では難しい疾患標的に強力に作用する革新的な新薬を生み出す可能性を秘める。
医薬品	3.4%	
島津製作所		分析・計測機器大手。室料分析計を中心としたラインナップ拡充によりシェア拡大を図る一方で、消耗品ビジネスの拡大で収益性の向上に取り組む。2018年度は4期連続の過去最高益更新をうかがう。中国の環境規制が追い風。
精密機器	3.3%	
ユーザベース		法人向け業界情報プラットフォーム「SPEEDA」、経済ソーシャルニュース「NewsPicks」を展開。既存事業のEBITDAマージン30%超を2020年までに、米NewsPicks事業を2021年に黒字化達成を目指す。
情報・通信業	3.3%	
リクルートホールディングス		会社設立以来、60年を超えて常に変化を続け新しい価値の創造を続ける。峰岸社長は、「企業文化以外は全て変えていく」と決めて同社の変化を推進。この10年でゼロに近かった海外売上高比率も50%を超える勢い。
サービス業	3.2%	
マネーフォワード		2017年にマザーズ上場。「お金を前へ。人生をもっと前へ。」をミッションに掲げる日本を代表するFintechの雄。自動家計簿MFは600万人ユーザーを突破。
情報・通信業	2.9%	
SHIFT		すべてのソフトウェアにMade in Japanの品質を」を掲げ、中堅から大企業を中心にソフトウェアの品質保証・テスト事業を展開。卓越した実践力を持つ丹下社長、会社の「品格」面から成長を支える松尾副社長により、売上高1000億円超の世界No.1品質保証専門企業を目指す。
情報・通信業	2.9%	

●業種については東証33分類に基づいて記載しております。 ●比率は純資産総額を100%として計算しております。

コモンズPOINTからのお知らせ

【ファンド6期目の応援先選定プロを発表しました。】

候補者1(継続):(一社)日本知的障害者水泳連盟

候補者2(新規):(一社)全日本テコンドー協会

候補者3(新規):(一社)日本障害者カヌー協会

2018年12月18日ファンド決算日時点におけるザ・2020ビジョン受益者に対し、12月25日と30日に候補者推薦のお願いのメールをお送りしました。ご協力、何卒よろしくお願いいたします。募集期間は、2019年1月15日までです。今回の最終候補者団体詳細については、下記ブログをご参照ください。

<https://park.common30.jp/2018/12/point.html>

コモンズ投信は、障がい者スポーツ競技団体の活動に伴走させていただくことは、ダイバーシティに富んだ豊かな未来を共創することに繋がると確信しています。

【お知らせ】

1月14日開催 第2回日本知的障害者選手権新春水泳競技大会(会場:千葉県国際総合水泳場)にて、「みんなの水泳の絵」が展示されます。ぜひ、会場にて選手たちの作品をご覧ください。また代表選手をはじめとする選手たちによる競技大会は観覧自由!ぜひ応援お願いいたします。

http://jsfpid.com/competition/shinshun_2018/



コモンズPOINT担当 馬越 裕子

お知らせ

◎Pick up! セミナー

最新のセミナー情報はコモンズ投信ウェブサイトの「セミナー情報」をご覧ください。

<https://www.common30.jp/seminar/>

セミナー名		日付	時間	場所
はじめてのコモンズ(ファンド説明会)	【お子様連歓迎】	1月11日(金)	13:30~15:00	コモンズオフィス(東京都千代田区)
		1月16日(水)	19:00~20:30	
		1月19日(土)	14:30~15:50	東京八重洲ホール(東京都中央区)
		1月23日(水)	19:00~20:30	コモンズオフィス(東京都千代田区)
	【お子様連歓迎】	1月27日(日)	10:30~12:00	
	【お子様連歓迎】	1月31日(木)	13:30~15:00	
コモンズ投信運用報告会	東京	1月19日(土)	15:50~17:15	東京八重洲ホール(東京都中央区)
	大阪	1月20日(日)	15:30~16:45	AP大阪梅田茶屋町(大阪府大阪市)
	名古屋	1月26日(土)	15:30~16:45	オフィスパーク名駅プレミア会議室(名古屋市中村区)
	福岡	1月27日(日)	15:30~16:45	アクロス福岡(福岡市中央区)

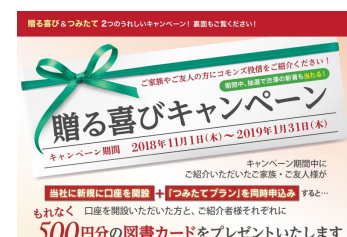
贈る喜び&つみたてキャンペーン好評開催中!

1月31日(木)まで、毎年年末年始恒例、贈る喜びキャンペーンを好評実施中です!

ぜひこの機会に、ご家族・ご友人をご紹介します!また、同時につみたてキャンペーンも実施!

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.common30.jp/pdf/campaign-chirashi-1811.pdf>



ザ・2020ビジョンのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま（受益者）の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま（受益者）に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。お客さま（受益者）には、当ファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえ、ご投資の判断をしていただくよう、よろしく お願い申し上げます。なお、下記のリスクはすべてのリスクを網羅しているわけではありませんので、ご注意ください。

価格変動リスク	当ファンドは実質的に国内の株式を組入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内の経済・政治情勢などの影響を受け変動します。株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割込むことがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引が行なえない、又は取引が不可能となる場合が生じることを流動性リスクといいます。この流動性リスクの存在により、組入銘柄を期待する価格で売却あるいは取得できない可能性があり、この場合、不測の損失を被るリスクがあります。

その他の留意点

収益分配金は、預貯金の利息とは異なります。収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。収益分配の支払いは、信託財産から行われます。従って純資産額の減少、基準価額の下落要因になります。

販売会社一覧

販売会社名称		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	日本商品先物 取引協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第195号	○	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第44号	○	○			○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第165号	○	○	○		
株式会社静岡銀行	登録金融機関	東海財務局長 (登金)第5号	○	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長 (金商)第6号	○				
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第52号	○	○	○		
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第32号	○				
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長 (金商)第164号	○	○			

ザ・2020ビジョンの費用について

購入時手数料	(コモンズ投信の場合)ありません。 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。 なお、販売会社における購入申込手数料率は3.24%(消費税込)が上限となっております。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。上記の手数料(費用)等の合計額については、運用状況、保有期間等に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

お申込みメモ

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託設定日	2013年12月27日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
決算日	原則として毎年12月18日(休業日のときは、翌営業日を決算日とします。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	(コモンズ投信の場合)1万円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込受付日の基準価額
換金単位	(コモンズ投信の場合)1円以上1円単位 (委託会社の指定した販売会社の場合)販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込受付日の基準価額とします。
換金代金の支払い開始日	換金申込受付日から起算して5営業日目にお支払いします。
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込みは、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター (受付時間/平日 午前9時～午後5時) 03-3221-8730 ■ウェブサイト https://www.common30.jp/
◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。	
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2061号 加入協会 一般社団法人投資信託協会 コモンズ投信株式会社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階	